

第80号 福岡県SLAニュース

令和3年9月6日(月)福岡県学校図書館協議会 発行 福岡市東区箱崎1-41-12 福岡県立図書館内

コロナ禍での学校図書館の役割とは



緊急事態宣言下の福岡県。その影響で、今年は公共図書館がすべて閉館という信じられない夏休みになりました。学校図書館に関わるみなさまにおかれましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止の対策に追われつつ、学校図書館の運営に関して日々頭を悩ませておられるのではないかと思います。

「感染拡大防止のためにどんな対策をしていくのか。」「図書館を開館するか、閉館するか。」「貸し出しはどうするか。」「図書委員会の活動はどうすればいいのか。」といった話し合いも司書教諭や学校司書を中心に行われていることでしょう。

会いたい人にも会えない、行きたいところにも行けない…。大人にとってもストレスフルなこの状況の中、子どもたちの心への負担は計り知れません。せめて、本の中では自由に思いっきり過ごせるように、今こそ学校図書館の力を発揮することが求められています。

自治体や学校ごとに子どもたちの実態も感染状況も違い、制約も様々だと思いますが、様々な制約の中でも、わたしたちは学校図書館に携わる者として、子どもたちにどんな働きかけができるのか知恵を出し合い、情

報を共有することで実践を広めていくことが求められています。

「子どもたちへの図書館利用のオリエンテーションをオンラインで行った」「図書館担当者の研修もオンラインで行った」「本の返却は一定時間において職員やボランティア、図書委員会が行った」「図書館閉館中に蔵書点検やブックリストの作成などできることをすすめた」といった実践も聞こえてきます。

先日行われたパラリンピック。Dr.グッドマンの「失ったものを数えるな。残っているものを最大限に生かせ。」という言葉にもあるように、制約の中でもできることはあるはず。コロナにもギガスクール構想にも柔軟に対応していくことで、今こそ子どもたちに本の魅力を学校図書館から届けていきましょう。

これから迎える「読書の秋」。各学校の実践をぜひ共有しませんか？

福岡県学校図書館協議会では、みなさんからの実践を募集しています。

ぜひご協力よろしく
お願いいたします。

福岡県学校図書館協議会の
HPはこちら



コンクールに応募を！

◇第67回全九州学校図書館コンクール

◇第72回福岡県学校図書館コンクール

※10月1日締め切り

(自己評価表を県SLA事務局へ)

※奨励賞は10月30日締め切り

(各地区事務局→県SLA事務局へ)



◇第67回青少年読書感想文全国コンクール

※10月15日締め切り

(集計表と共に県事務局必着)

※原稿用紙を袋とじにしてホッチキスでとめ、応募票を右肩上に付けてご応募ください。字数を超えた場合、少なすぎる場合でも失格となります。ご注意ください。

※提出数でなく、取り組んだ児童数・生徒数の報告を集計表にお願いしています。

◇第65回西日本読書感想画コンクール

※10月30日締め切り

(集計表と共に県事務局必着)

※必要事項を記入した応募票を、作品の裏面右上に絵の上下に合わせて糊付けしてください。
※作品を描く上で工夫や苦心したことを、原稿用紙200字程度にまとめて裏に貼ってください。

コンクールへのご応募、いつもありがとうございます。先生方の熱心な指導と努力のおかげで成り立っております。今後もご協力をお願いいたします！